

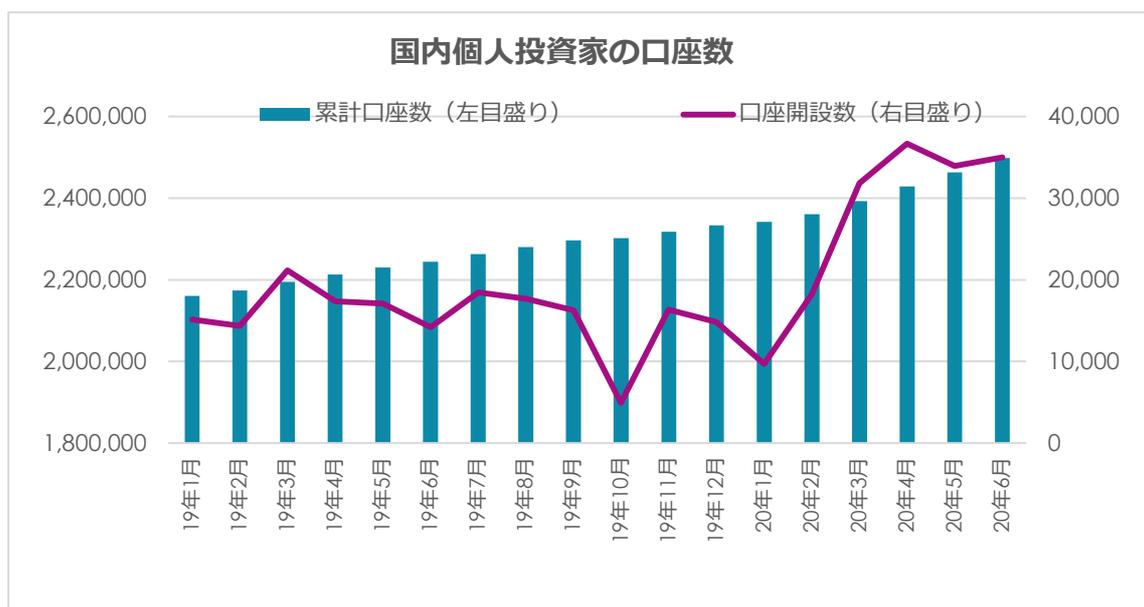
2020年7月16日

日常生活に溶け込む証券投資；ベトナムの個人投資家

今まで、多くのベトナム人にとって証券投資はなじみがありませんでした。

ところが、新型コロナウイルスの自粛期間を契機に、ベトナムの個人投資家の日常生活に溶け込み証券投資ブームとも言える状況になっています。

2020年6月末、個人投資家の証券投資口座数は約250万口座で、3月～6月の期間に毎月約3万の新規口座が開設されました。2019年は、月平均の新規開設は約1万5千口座でしたので、約2倍のペースで増加していることとなります。以下の要因が新規口座数が急増している背景にあります。



当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社 (CAM) が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

ベトナム通信 ～当社グループ現地スタッフによる最新情報～



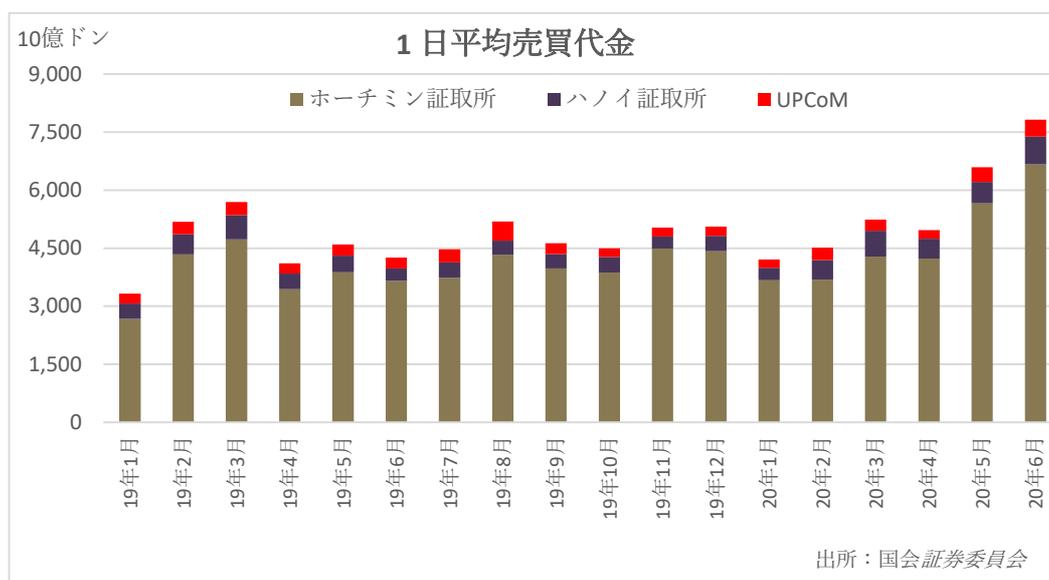
(カフェで株式投資に勤しむ人々)

- (1) 3月のVN指数は700ポイントを大幅に下回る場面もあり、投資チャンスが広がった。
- (2) 証券各社のオンラインサービスが一層充実し、投資家のニーズに対応している。
- (3) 在宅勤務やタイムシフトが一般的になり、会社員を中心に証券投資に参加しやすくなっている。
- (4) 証券投資に関する情報が豊富になっている（従来の書物などの出版物に加え、今やSNSなどで情報交換や知見を得るのが容易）。

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

ベトナム通信 ～当社グループ現地スタッフによる最新情報～

(5) 身近な会社が上場していて、もはや証券投資は遠い存在ではなくなった（ベトコムバンク（VCB）、ビナミルク（VNM）、モバイルワールドグループ（MWG）、ビンググループ（VIC）、ベッテルポスト（VTP）などの製品やサービスは多くの人達が日常生活で利用）。



3証券取引所（ホーチミン、ハノイ、UPCoM）合計の一日の平均売買代金もうなぎのぼりになっています。コロナ以前、会社員の朝の生活は朝食＋コーヒーの後、すぐ仕事を始めるのが一般的でした。それが今では、自宅やカフェで朝食＋コーヒーをとった後、寄り付き前後の9時頃に株式投資の銘柄選びに時間を費やすのが日常の光景の一部になっています（コロナ禍で勤務時間・場所が柔軟になったことも影響）。2020年～2022年には、ベトナム農業農村開発銀行（アグリバンク）、ベトナム郵便通信グループ（VNPT）、サイゴンツーリストといった馴染みのある会社が民営化後にUPCoM市場で株式取引が開始されますので、ますます身近な大手企業への株式投資が可能になり選択肢が広がります。これにより、個人投資家による株式投資の動きが活発化し、ベトナム証券市場のすそ野がさらに広がることが期待されています。

当資料は、情報提供を目的として、キャピタルアセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAMが運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

ベトナム通信 ～当社グループ現地スタッフによる最新情報～



(証券会社に群がる個人投資家)

【写真提供：JVRC】

<http://www.capital-am.co.jp>

以上

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。